

年の瀬は、心と速度にゆとりを持って

ゆっくり走ろう！ 師走のみやぎ



約 8 割が交差点で発生！

横断中の歩行者事故の81.4%が
交差点(付近含む)で発生しています。

(過去5年 10～12月)

横断中の歩行者事故 道路形状別割合(過去5年/10～12月)

※宮城県内での数値

信号機
あり

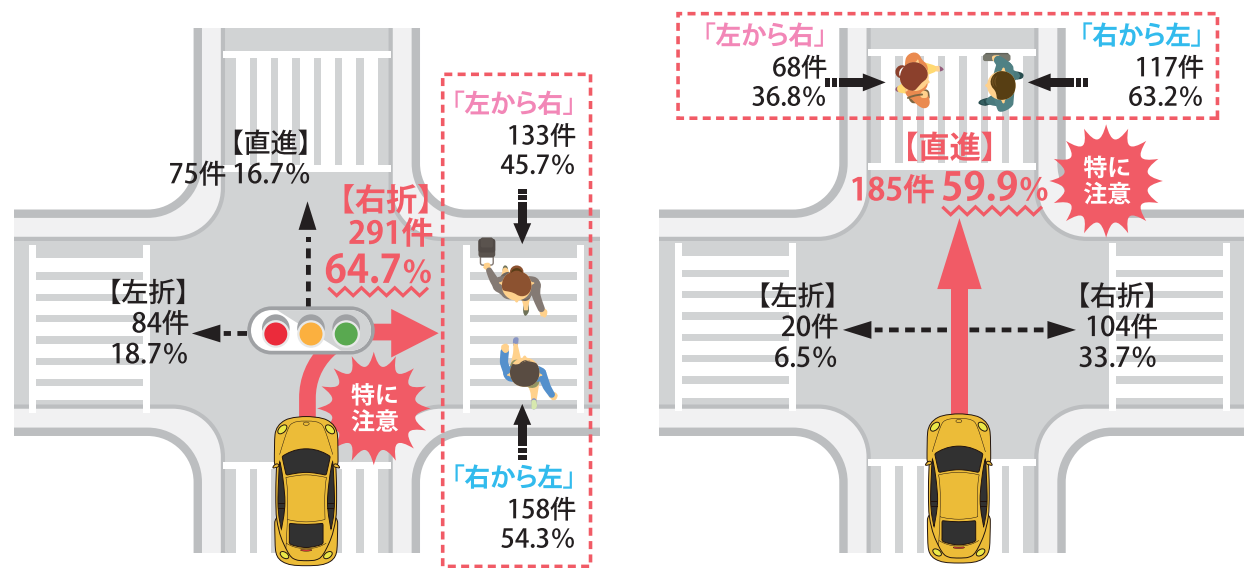
450件
59.3%

車が右折時、右から左に渡る歩行者事故が最多。対向車にも歩行者にも細心の注意を！

信号機
なし

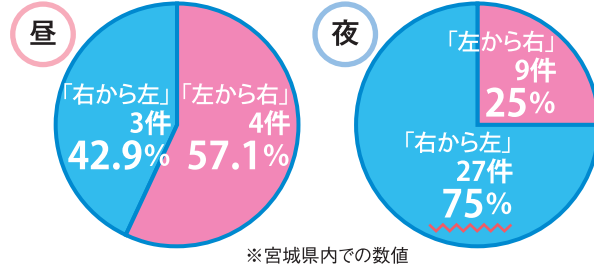
309件
40.7%

直進時の歩行者事故が最多。急に歩行者が横断してくることも！速度を落とし安全確認を！



横断歩行者死亡事故の発生傾向(過去5年)

《直線路・車両から見た横断歩行者の進行方向》
夜間、右から左へ横断する歩行者事故が75%と最も多い。



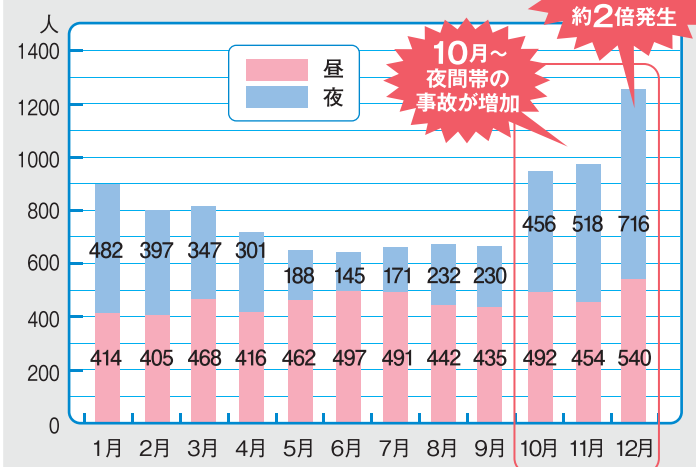
※宮城県内での数値

宮城県内では「ラ・ラ・ラ運動」を展開中！

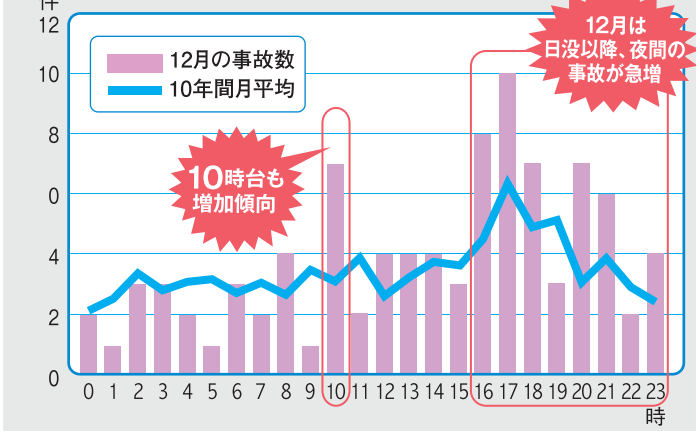
- ライト・オン : 早めのライト点灯
- ライト・アップ : 反射材やLEDライトなどの着装
- ライト・ケアフル : 右側からの横断歩行者に注意

宮城県内では、毎年12月に交通死亡事故が多発しており、一昨年は14人、昨年は12人と、平均の約2倍発生。特に高齢歩行者が被害に遭う事故が多発する傾向にあります。夕暮れが早まることに加え交通量も多く、年末の慌ただしさからドライバーも歩行者も先を急ぎ、心にゆとりがない運転や行動になりがちなのが原因の一つと考えられます。慌ただしい年の瀬だからこそ、心と速度にゆとりを持って交通死亡事故ゼロを目指しましょう。

歩行者事故月別推移(過去10年)



時間別の交通死亡事故発生状況(過去10年)



※この紙面では65歳以上の方を高齢者としています(総務省統計局資料に準ずる)
資料提供/宮城県警察 企画制作/河北新報社営業局

【みやぎ交通死亡事故ゼロキャンペーン】交通死亡事故の抑止と飲酒運転根絶に向けて全力で取り組んでいます。

主催/宮城県、宮城県警察本部、河北新報社 特別協力/仙台市 ●お問い合わせ/みやぎ交通死亡事故ゼロキャンペーン事務局 河北新報社営業局営業部内 〒980-8660 仙台市青葉区五橋1-2-28 Tel. 022-211-1318 9:30～17:00(平日のみ)

オレオレ詐欺の被害が多発しています

「携帯と小切手の入ったカバンをなくした」は詐欺!
平成28年10月末の特殊詐欺被害件数 213件(前年比-67件)
金額 約4億7,745万円(前年比-3億320万円)

警察相談電話
TEL.022-266-9110

私たちも、「みやぎ交通死亡事故ゼロキャンペーン」に賛同し、交通安全に取り組んでいます。

特別協賛/ JA・JA共済連宮城

企画協賛/ Paradiso 扇屋商事株式会社

新日鐵住金グループ

協賛



(順不同)